

Rp	薬品／コメント	投与量	用法／手技・ルート	Day 1
001 注射	フェスゴ配合皮下注MA (ﾊﾞﾙﾂｽﾞ ﾏﾌﾞ /ﾄﾗｽﾂｽﾞ ﾏﾌﾞ /ﾎﾟﾙﾋﾞｱﾙﾛﾆﾀﾞ  5分以上かけて、大腿部に皮下注射 ※同一箇所へ繰り返し注射することは避け、前回の注射部位から少なくとも2.5cm離すこと ※大腿部以外の部位への投与は避けること ※皮膚が敏感な部位、皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)には注射しないこと －薬剤部調製－	1 瓶/body	皮下注射 －	●
002 注射	生理食塩液（１００mｌ）  ルートキープ用	1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
003 注射	パロノセトロン静注(0.75mg/5mL) [ｱﾛｷｼ後発] デキサート注射液6.6mg2mL [ﾃﾞｻﾞｰﾄﾞ注後発] 生理食塩液（１００mｌ）  30 分かけて	1 瓶 1 V 1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
004 注射	ドセタキセル点滴静注 ブドウ糖注射液（ ５％２５０mｌ）  60 分かけて －薬剤部調製－	75 mg/m <sup>2</sup> 1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
005 注射	カルボプラチン点滴 (ﾊﾞﾗﾌﾞﾗﾁﾝ後発) ブドウ糖注射液（ ５％２５０mｌ）  60 分かけて －薬剤部調製－	6 AUC 1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
【レジメンコメント】 制吐療法 (Day2-3)：ﾃﾞｻﾞｰﾄﾞ錠(0.5mg) 1回8錠、1日2回 【フェスゴ配合皮下注】 ※同一箇所へ繰り返し注射することは避け、前回の注射部位から少なくとも2.5cm離すこと ※大腿部以外の部位への投与は避けること ※皮膚が敏感な部位、皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)には注射しないこと 【予定された投与が遅れた場合には、以下のとおり投与することが望ましい】 ・ 前回投与日から6週間未満の時 → 維持投与量 ・ 前回投与日から6週間以上の時 → 初回投与量				